高規格救急自動車　艤装仕様書

第１　概　要

１　目　　的

この仕様書は、安房郡市広域市町村圏事務組合（以下「組合」という。）が、平成２３年度に購入する高規格救急自動車（以下「車両」という。）が安全且つ優れた機能を有することを目的とし、これらの性能及び艤装又は付属品等に関する一切の仕様について定める。

２　艤装概要

（１）　車両は、平成２３年度に公表製作されたもの、又は新規製品のものでなければならない。
（２）　車両は、国が行う補助の対象となる消防施設の基準額（昭和２９年総理府告示第４８７号)、救急業務実施基準（昭和３９年自消甲教発第６号）及び道路運送車両法（昭和２６年６月１日　法律第１８５号）等の関係する法令に適合し関東陸運局の新規登録検査に合格するとともに緊急自動車として千葉県公安委員会の承認が得られるものであること。
（３）　艤装は、この仕様書に基づくとともに高規格救急自動車・高度救命処置用資機材整備事業に定める基準に適合すること。又この仕様書に記載されていないものでも車両として当然備えていなければならないものは施工すること。
（４）　受注者は、製作に先立ち当組合と本仕様について詳細な協議を行い、目的が十分達せられるよう施工し技術上変更を要する場合は当組合の承認を得なければならない。また契約後に生じた疑義は、当組合の解釈によるものとし、組合の出す新たな指示事項は、本仕様書と同等の扱いとする。
（５）　保証期間は２年とする。保証期間後といえども設計不良、工作不良に起因する不都合箇所発生の場合は、無償にて取り替え又は修理を行うものとする。

３　提出書類

（１）　受注者は、製作前に次の書類を当組合に提出し承認を得ること。

ア	製作工程表	３部
イ	車両構造図(艤装図)	３部
ウ	救急医療器等配置図	３部
エ	内訳明細書	２部
オ	その他当組合の指示するもの	

（２）　受注者は、車両納入時に次の書類を当組合に提出すること。

ア　車両取扱説明書
イ　完成車両構造図（艤装図）
ウ　積載装備品及び積載器具取扱説明書

エ　緊急自動車届出関係書類

オ　写真(完成車、前後左右 右斜前方 左斜後方 上部 高規格積載物品及び車両内を撮影したもの)各３部

カ　その他当組合が指示するもの

４　検　査

艤装中に工程確認、指示又は検査のため組合が工場に出向するが、正当な理由なく拒むことができない。指示又は検査のため組合が、進捗状況の報告を求めた時は、パソコンのメールにて写真・動画等で報告すること。

指示又は指摘箇所が発生した場合は速やかに修正を行い、その結果をパソコンのメールにて写真・動画等で報告し、承認を得なければならない。検査の結果、組合が不合格と認めた場合、軽微なものは即日、重大な修正が必要な場合であっても５日以内に修正作業を行い、再検査を受けるものとする。

（１）　納入前中間検査を行う。受注者は検査予定日の２０日前までに、中間検査依頼書を組合に提出すること。

中間検査は基本的に１回とするが、組合が不適当と認める場合及び疑義が多数発生した場合等は、中間検査の回数に制限は設けないこととする。検査に係る費用の一切は当然受注者の負担とする。ただし検査に係る旅費は組合が負担する。

（２）　納入時完成検査を行うとともに性能検査及び員数検査も行う。検査に合格しなければ組合は納入を一切拒否する。物品の員数不足等にあっても同様とする。そのため納入期限が遅延しても、その責任は受注者が完全に負うものとする。

（３）　完成検査は、安房郡市消防本部で行い、検査後組合の指定する場所へ納入すること。

５　手続き等

（１）　次の事項に係る手続き等は受注者が代行し、検査を伴うものにあってはこれに合格後に納入すること。

ア　関東陸運局の車体検査に関すること。

イ　千葉県公安委員会の緊急自動車等の指定申請（届出）に関すること。

ウ　ＮＴＴ移動通信網株式会社の携帯電話契約に関すること。

６　シャシー主要諸元

組合の車両に使用するシャシーは次のとおりとする。

（１）　性能、寸法及び諸元

ア	定　員	７名以上
イ	燃　料	ガソリン
ウ	駆動方式	４ＷＤ
エ	総排気量	２６９３cc以上

オ　最 高 出 力	１１１ｋＷ（１５１ps）以上
カ　寸法（室内長）	４１１０㎜以上
（室内幅）	１６６０㎜以上
（室内高）	１８５０㎜以上
キ　変　速　機	オートマチック
ク　制　動　装　置	ＡＢＳ（アンチロックブレーキシステム）
ケ　タ　イ　ヤ	ラジアルタイヤ×５（スペアタイヤ１本含） スタッドレスタイヤ×５（スペアタイヤ１本含）
コ　オルタネーター	救急活動において別表の高度救命処置用資機材が十分使用できる発電能力を有するもの。

第２　艤　装

１　各別表に掲げる各種資機材（一部資機材を除く）を整然と、かつ容易に操作取り扱いのできる位置に積載又は取り付けるものとし、振動等衝撃に十分耐えるよう、必要に応じて補強材を介すること。

２　各別表に記した以外の資機材（三角巾、包帯、ガーゼ、その他の小物類）を収納するボックス等を複数設けること。

３　各種資機材及び艤装にかかわるもので、仕様上特に定めのないものにあっても、積載又は機能上から固定装置等が必要であると認められるものにあっては、当然これを具備するとともに収納スペースも考慮すること。

４　助手席から患者室へ容易に移動できる通路が確保されている構造とすること。

５　電気配線は、点検、修理が容易にできるようメンテナンスを考慮して取り付けること。

６　サイレン燈火関係

（１）　散光式赤色警光灯をフロント側屋根部に取り付け、木の葉等がスピーカーカバー内に進入しないよう処置を施すこと。

（２）　小型散光式赤色警光灯をリア側屋根部左右に取り付け、散光式赤色警光灯と連動するように配線を接続すること。

（３）　赤色点滅灯（フラッシャーＬＥＤ式）をフロントバンパーに散光式赤色警光灯と連動するよう２個取り付けること。

（４）　電子サイレンアンプ（マイク・音声合成装置機能付）は、ウーウー音をクラクション連動切り替方式とし、音声切替えスイッチは運転席からの操作に至便

な位置に取り付けること。（千葉県警緊急車両優先システム車載装置に接続可能とする）

（５） 緊急車両優先システム（支給品　パナソニックCY-TB30D-X）を取り付けること。

（６） モーターサイレンを運転席及び助手席にスイッチを設け取り付けること。

（７） 運転席上部にフレキシブルマイクを取り付けること。

（８） フォグランプを車両前部左右２ヵ所に埋込式で取り付けること。

（９） 路肩灯を車両側面下部に取り付けスイッチは運転席に設けること。

（10） 各スイッチは表示を施し、支障のあるものを除いて運転席又は助手席から入り切りできるよう、集中コントロール的にまとめて取り付けること。

7　無線関係

（１） 屋根部にアナログ用とデジタル用の無線アンテナを取り付け、フレキシブルホース及び配線用同軸ケーブル等を天井から助手席前部及び患者室へと配管又は配線し、貫通部は浸水防止処置を施すこと。

（２） 天井貫通部内側には、脱着及び修理可能な点検口を設けること。

（３） シフトコンソール付近に、無線機専用としてバッテリーから直通の電源ボックスを設けるとともに、雑音防止工事を行うこと。

（４） 運転室中央付近に無線機本体（支給品）及び共用器を取り付け、送受話器は無線機本体付近及びスライドドア付近に各１個取り付けること。

（５） 無線機取り付け施工については当組合と協議調整すること。

8　物品収納関係

（１） 各救急資機材は大型資機材箱、収納ボックス、棚等に効率よく収納し資機材の収納状況に応じて、走行中の振動により転落破損、転がり等のないよう固定金具等を設けること。

（２） 収納庫を患者室に取り付けること。（取り付け場所は別途協議）

（３） 患者室の酸素吸入装置付近に酸素マスクを収納出来る場所をもうけ、落下防止処置を施すこと。

（４） 助手席から患者室への移動に支障とならない至便な位置と、運転席後部付近でシート位置調整及び運転に支障とならない至便な位置２箇所に、Ａ３サイズ（住宅地図が入ること）のボックスを取り付けること。

（５） 網棚を患者室に３箇所以上（天井のリア及びフロント・左側上部等）取り付けること。

（６） 酸素ボンベ収納庫（１０Ｌ×２本が収納できるもの）を取り付けること。

（７） 携帯電話機及び観察資機材関係はメインストレッチャー側近とし、操作や取り扱いの支障とならない位置に固定処置を施して取り付けること。

（８） 各収納扉や引き出しは、走行中の振動や収納物品の移動により開放しない装置を施し、内部にクッション材を貼付すること。

（9） メインストレッチャー付近の引き出しは汚物が進入することがないように処置を施すこと。

（10） 患者室サイドシートの下部に、大型収納庫を取り付け、収納庫と床接地面は防水加工を施すこと。

（11） 患者室内にヘルメット用のフックを３個取り付けること。

９　安全保護装置関係

（1） 患者室隊員席をハイバックシートにして、シートベルトを取り付けること。

（2） 患者室サイドシートにシートベルトを人数分取り付けること。

（3） 患者室に心マッサージ術者固定フック（ベルト付）を一式取り付けること。

（4） 患者室に手摺を取り付けること。取り付け数、位置は別途協議とする。

（5） フロントアンダーミラー及びリヤアンダーミラーを、所定の位置に取り付けること。

（6） 助手席側アウトサイドミラー付近に補助ミラーを取り付けること。

（7） カーナビゲーションシステム（標準）及び、カーナビゲーションシステムと連動するバックアイカメラを所定の位置に取り付けること。

（8） 音声式後退アラーム（解除スイッチ付）をバックドアステップ下部に取り付けること。

（9） スライドドアステップ部にアルミ保護板を取り付けるとともに、必要に応じスライドドアランプに保護板を取り付けること。

（10） タイヤチェーン（サイルチェーン）を一式装備すること。

（11） 停止表示板（昼夜兼用タイプ）を１個装備すること。

（12） 非常信号灯（乾電池式）を装備すること。

１０　携帯電話

（1） 最新型デジタル携帯電話（ＮＴＴドコモ製、車載設置型、カメラ付）を一式装備すること。（機種及び取付け位置等は当組合と協議調整すること）

（2） その他ＮＴＴ移動通信網株式会社申込に関する事項は、当組合の指示及び承認を得ること。

１１　搬送用資器材関係

（1） ＣＰＲ対応の防振ベッド（エアー式）を取り付けること。

（2） メインストレッチャー（患者右手側サイドアーム・専用枕付）は、最新型エクスチェンジシステムを装備すること。

（3） メインストレッチャー用点滴スタンド（IVポール）を高さ調整、脱着可能なものとし一式装備すること。取り付け位置は別途協議とする。

（4） メインストレッチャー用トレイを１個装備すること。

（5） サブストレッチャーを装備、艤装しサブベットとして使用できるように留め

金具等を取り付ける。

（６） スクープストレッチャー（支給品）を至便な位置に積載できる装置を施すこと。(取付位置は協議)

（７） 布担架（ソフト担架）は、搬送時のショックや地面の凸凹を緩和できるものを１枚装備する。

（８） ゴムシーツを１枚装備する。

（９） 患者固定用ベルト（胴部・脚部・手首用）一式を装備する。

１２　呼吸管理用資器材

（１） 携帯用オートベント２０００（マニテーターバルブ付）をソフトケース（背負い式）付で一式装備すること。

（２） 酸素呼吸器（人工酸素蘇生装置及び酸素吸入装置）はマニテーターニューデマンドバルブ車両取り付けタイプ、二連式加湿流量計はOX-FDX型とし一式装備すること。

尚、１０リットル酸素ボンベを４本（内 予備ボンベ２本　酸素充填なし）装備すること。

（３） 手動式人工蘇生器（アンブ蘇生バック・リザーバー付）は成人、小児、新生児に対応できるよう蘇生バック及びマスクを揃え、収納バック付で一式装備すること。

（４） 電動式吸引器（バッテリー・ＤＣ12Ｖ・ＡＣ100Ｖ併用）をショルダーストラップ、サイドポーチ付で一式装備すること。

尚、電動式吸引器の積載装置を設けコンセントはその付近に取り付けること。

（５） 手動式吸引器を一式装備すること。

（６） ラリンゲアルマスクを装備すること。

（７） 食道閉鎖式エアウェイ(ラリンゲルチューブ）を装備すること。

（８） 気管挿管チューブを装備すること。

（９） 経口エアウェイ（各サイズ）を１組装備すること。

(10) 経鼻エアウェイ（６～９㎜）を５組装備すること。

(11) 新生児用吸引器（手動式）を２組装備すること。

(12) 背板（支給品）を至便な位置に積載できる装置を施すこと。

(13) マッキントッシュ ファイバーライト式喉頭鏡をソフトケース付で１セット装備すること。

１３　処置用資器材

（１） 自動体外式除細動器（二相波形式）を車両取り付け金具付で一式装備すること。

（２） 手洗装置に自動手指消毒器（消毒薬タンク付）を取り付け、下部に汚水タンクを設けること。

（３）　輸液ポンプ装置を一式装備すること。
（４）　冷温蔵庫（電源ＤＣ１２Ｖ＋ＡＣ１００Ｖ）を、患者室に一式装備すること。
（５）　カットダウンセットを一式装備すること。
（６）　分娩セットを一式装備すること。
（７）　処理用具セット（ステンレス製ケース付）を装備すること。
（８）　ガーゼ槽を１個装備すること。
（９）　救急ハサミ一丁を装備すること。
(10)　駆血帯（プレメータ）を１個装備すること。
(11)　バイトブロックを１０個装備すること。
(12)　大型救急カバンを１個装備すること。
(13)　ファーストエイドバッグを１個装備すること。
(14)　汚物缶（足踏み開閉式）を１個装備すること。
(15)　次の物を指示どおり装備すること
ア　アイスノン　２個　　イ　コールドパック　１箱
ウ　キープポア　１箱　　エ　酸素鼻孔カテーテル　　５個

１４　固定・保温用資器材
（１）　減圧式固定具を一式装備すること。
（２）　副子（ソフラットシーネ・各サイズ）を２組装備すること。
（３）　頸部固定副子をケース付で一式装備すること。
（４）　救急毛布を２枚装備すること。
（５）　レスキューコアマット（シングル）を２枚装備すること。
（６）　上半身固定具を一式装備すること。
（７）　バックボードを積載装置付で一式装備すること。(取付位置は協議)

１５　観察用資器材
（１）　患者監視装置（携帯型救急モニタ・表示ユニット等）を固定装置付で一式装備すること。
（２）　携帯型ＥＣＧモニタを一式装備すること。
（３）　携帯型CO_2モニタを一式装備すること。
（４）　ウォール型血圧計（アネロイド式血圧計）を一式装備すること。
（５）　ハンド型電子血圧計（デジタル式血圧計）を一式装備すること。
（６）　赤外線鼓膜式体温計（カバー付）及び電子体温計を各１本装備すること。
（７）　検眼ライト（瞳孔ゲージ付）を２本装備すること。
（８）　手動血圧計（マンシェット付）を一式装備すること。
（９）　半自動血圧計（手動加圧方式）を一式装備すること。

１６　救助工作装備品
（１）　バール・万能斧・ガラスカッター・シートベルトカッター・ボルトカッター

を収納ボックス内に一式取り付けること。

（２）　自動膨張式救命浮輪を予備ボンベカートリッジ２個付で一式装備すること。

１７　その他の装備品

（１）　点滴ビン固定装置（２本分）を患者室右側上部及び天井後部にフック付で取り付けること。

（２）　バネ付Ｃ型フックを５個取り付けること。

（３）　車載用オゾン殺菌装置（殺菌灯付）を患者室に取り付け、外部から電源を取れる構造とし一式装備すること。

（４）　患者室内にアナログ式時計を取り付けること。

（５）　患者室床はロンリューム張りとし、各資器材及び防振ベッド等の接合部は水洗いに耐える十分な防水処理を施すこと。

（６）　患者室に感染防止用カーテン一式若しくは感染防止が可能な処置を施すこと。

（７）　患者室サイドウィンド及びバックドアにフィルムを貼付すること。

（８）　患者室サイドウィンド及びバックドアにカーテンを取り付けること。尚、バックドアは電動式とする。

（９）　患者室の大型蛍光灯（調光式）は外部電源で点灯可能な構造とし、表示ユニット等車内取付資機材も、可能な限り外部電源で使用できるように配線すること。

(10)　患者室に患者灯を２灯、スポットランプ（バックドア内側）を１灯取り付けること。

助手席にスポットランプ（フレキシブルタイプ）を取り付けること。

(11)　患者室に医療器材専用の電源を確保すること。

(12)　インバーター（３００Ｗ　内部・外部自動切り替）及び、患者室にＡＣ１００Ｖコンセント（２口×２個）を取り付けること。

(13)　患者室にＤＣ１２Ｖシガーライター型コンセントを２個取り付けること。

(14)　ＡＣ１００Ｖ外部電源コンセントを取り付けること。

(15)　消防章をフロントグリルの中央部又はフロントパネルの中央部に、架台を設けて取り付けること。

(16)　大型バックステップをバックドア下部に取り付けること。

(17)　空調及び換気装置は、高規格救急自動車としての機能を十分発揮できるものとすること。

(18)　運転席と助手席にフロアゴムマットを施すこと。

(19)　フロント及びリヤ部にマットガード（泥除け）を取り付けること。

(20)　サイドバイザーをフロントドアガラスの左右に取り付けること。

(21)　スペアタイヤは車両装備と同様のものとすること。

(22)　ドアをリモートコントロールで施解錠出来るようにすること。

(23)　車両盗難防止装置を取り付けること。

(24)　ＡＢＣ消火器（１．８kg以上）を、車内の便利な位置に固定バンドで転倒防

止を図り積載すること。

(25)　懐中電灯、ヘッドライト（共にLED）を３個装備すること。

(26)　感染防止キットを５箱装備すること。

(27)　雨ガッパ（上下）３着を装備すること。サイズ等は別途協議

(28)　防刃チョッキ２着を装備すること。

(29)　ストレッチャー用フック付のボンベ収納バック1個装備すること。（オキシゲンキャリーバック　Ｏ－100　２Ｌ用）

(30)　天井点検用の脚立（足場台）を備えること。

第３　高度救命処置用資機材

この資機材等について、前第２で示すほか別表で示す資機材を協議しながら車両へ取り付ける。（医療機器等で配線等が必要なものは実施する。）

第４　記入文字及び消防章マーク

１　両側面中央付近

（１）　色　等　　紺色、丸ゴシック体、１文字概ね１２ｃｍ角サイズ

（２）　文　字　　安房郡市消防本部

（３）　書き方　　両側面とも消防章マークを入れ左側から記入

２　バックドア

（１）　色　等　　紺色、丸ゴシック体、バックドアの大きさに見合う文字サイズ

（２）　文　字　　安房郡市消防本部

（３）　書き方　　左側から記入し消防章マークは無し

第５　補　足

１　車両の納入先は、当組合の指定した場所とする。

２　受注者は、車両及び積載品等の取扱い、並びに保守管理指導を十分に行うこと。尚、積載品の納品に際し可能な限りケース付とすること。

３　別表で示す資機材のうち、支給品の取り外し及び設置工事費が必要なものについては当組合の承認を得ること。尚、金額については支給品の取り外し及び設置工事費を含め計上すること。

４　車両の納入は受注者が行い、車両納入までに行う検査に要する費用等、納入までの間に要した費用の一切を受注者が負担する。

５　今回廃車予定車両は、受注者が車両購入時に引き取り車両の抹消登録をし、その証明書を組合に提出することとする。

尚、廃車等に要する費用の一切は受注者の負担とする。

６　セット物品の中で医薬品に該当する品は除くこと。

取り付け品及び付属品

NO	品　　名		数 量	備　　　考
1	メインストレッチャー		１台	最新エクスチェンジシステム 患者右手側サイドアーム・専用枕 点滴スタンド付(ＩＶポール　モデル513　着脱可能とし、患者右手側に取り付けられること。)
2	サブストレッチャー		１台	サブベットとして使用可能な艤装を施す
3	電子サイレンアンプ		１式	本体マイク・運転席フレキシブルマイク各１個 ウーウー音（クラクション連動切替方式)、音声合成装置機能を有するもの 緊急車両優先システム(支給品)
4	赤色警光灯		１式	フロント･･･散光式赤色警光灯（スピーカー一体型) リア左右･･･小型散光式赤色警光灯 電子サイレン連動型
5	酸素呼吸器		１式	人工酸素蘇生装置及び酸素吸入装置 OX-FDX型加湿流量計 ヨーク型バルブ（ハンドル付) １０リットル酸素ボンベ４本（内 予備２本　酸素充填無し　打刻 Ｆ245)
6	人工呼吸器	携帯用オートベント2000	１式	マニテーターバルブ付（デマンド等）セット一式 ソフトケース入り ボンベ８本（内 予備７本　打刻 Ｆ245 酸素充填無し)
		手動式人工蘇生器	１式	アンブ蘇生バック・マークⅢリザーバー付 〃　　〃　　新生児用リザーバー付 透明ドームマスク(成人・小児・新生児)
7	吸引器	電動式吸引器	１式	ＬＳＵ－４０００ ショルダーストラップ・サイドポーチ付
		手動式吸引器	１式	バイタログラフ　ＷＥＡ－２
8	エアウェイ		１組	経口（各サイズ)
9	消火器		１本	ＡＢＣ消火器（１．８kg以上)
10	無線機（車載用・支給品)		１式	本体・消防無線アンテナ取付け工事 スピーカー（埋め込み式) 無線雑音防止工事 ※無線機用ブラケットは必要に応じて

取り付け品（積載品及び付属品）

NO	品　　名	数量	備　　考
1	デュアルエアコン	１式	
2	パワーステアリング	１式	
3	リアワイパー	１対	
4	ハイバックシート	１式	患者室隊員席
5	排出装置付換気扇	１式	
6	音声後退アラーム	１式	解除スイッチ付
7	アワーメーター	１個	車両管理用
8	停止表示板	１個	昼夜兼用タイプ
9	フロアゴムマット	１対	運転席、助手席
10	カーナビゲーションシステム（標準）	１式	バックアイカメラと連動可能なもの
11	バックアイカメラ	１式	
12	盗難防止装置	１式	
13	ドアロックリモートコントロール	１式	
14	リヤアンダーミラー	１個	
15	フロントアンダーミラー	１個	
16	補助ミラー	１個	助手席側アウトサイドミラー付近
17	ヘッドランプ	１対	ＨＩＤ方式
18	サイドフラッシャーランプ	１対	
19	フォグランプ	１対	
20	路肩灯	１式	メインスイッチ付
21	赤色点滅灯	１式	フラッシャーＬＥＤ式、フロントバンパー部２個
22	モーターサイレン	１式	運転席、助手席に手動式スイッチ
23	サイドバイザー	１対	運転席、助手席
24	マッドガード（泥除け）	１式	フロント、リア
25	アルミ保護板	２個	スライドドアステップ部　リヤバンパー部（保護板取付）
26	大型バックステップ	１個	
27	消防章	１個	
28	赤色テープ（反射なし）	１式	バックドア部及び両側面
29	車載工具	１式	
30	タイヤチェーン	１組	サイルチェーン
31	スタッドレスタイヤ	５本	ホイール付
32	スペアタイヤ	１個	車両装備のものと同様なもの

NO	品　　名	数量	備　　考
33	大型資機材箱	１式	患者室
34	収納ボックス	１式	患者室
35	大型側面医療機棚	１式	
36	酸素マスク収納棚	１式	患者室
37	大型収納庫	１個	患者室サイドシート下部
38	酸素ボンベ収納庫	１個	１０リットルボンベが２本収納できるもの
39	地図入れボックス	２個	Ａ３サイズ用（住宅地図が収納可能なサイズ）
40	網棚	１式	患者室リアとフロント、左側上部、
41	バネ付C型フック	５個	ＭＥ機器ラックに取り付け
42	患者室蛍光灯	１式	調光式、、外部電源点灯可能
43	患者灯	２個	
44	スポットランプ	１個	バックドア内側
45	助手席スポットランプ	１個	フレキシブルタイプ
46	インバーター	１個	外部・内部自動切替　300W
47	ＤＣ１２Vシガーライター型コンセント	２個	患者室
48	ＡＣ100Ｖコンセント（２口）	２個	患者室
49	ＡＣ100Ｖ外部電源コンセント	１個	
50	点滴ビン固定装置（２本分）	2個所	患者室右側上部　天井部（フック付）
51	ボックス型手洗い装置	１式	清水、汚水タンク付
52	防振ベッド（エアー式）	１台	左右スライド式
53	患者室カーテン	１式	サイドウィンド及びバックドア（電動式）
54	ウィンドフィルム	2個所	サイドウィンド及びバックドア
55	心マッサージ者固定フック	１式	ベルト付
56	車載用オゾン殺菌装置	１式	殺菌灯付
57	時計（アナログ）	１台	患者室
58	ホワイトボード	２個	大１（災害時用）、中１（車載用）
59	自動手指消毒器	１式	消毒薬タンク付
60	布担架（ソフト担架）	１個	バリライトマット ＷＢＬ－３
61	バックボード　　（積載装置付き）	１式	バックボード、ヘッドイモビライザー ストラップ６本（バックルはプラスチック製）
62	頸部固定副子	１式	スティフネック NO-NECK, PEDIATRIC, BABYNO-NECK, 各2個 セレクトタイプ　3個　　　　ケース2個付き エクストリケーションカラー　モデル４５２ サイズ‥‥S, M, L, 各1個
63	上半身固定具	１式	ファーノケット（ＫＥＤ）
64	ヘッドイモビライザー	１個	スクープストレッチャー用（レッドダブル）

NO	品　　名	数量	備　　考
65	患者固定ベルト（抑制帯）	１式	胴部、脚部、手首
66	ストレッチャー固定ベルト	１式	ストラップキット　モデル439
67	減圧式固定具	１式	ネオヴィキャスト
68	副子	２組	ソフラットシーネ（各サイズ）
69	ゴムシーツ	１個	
70	レスキューコアマット	２枚	シングル
71	メインストレッチャー用トレイ	１個	
72	救急用毛布	２枚	レスキューブランケット
73	処理用具セット	１式	ステンレス製ケース付
74	分娩セット	１式	
75	救急ハサミ	１丁	
76	新生児用吸引器	２組	手動式
77	ガーゼ槽	１個	角型（収納場所に合うサイズ）
78	汚物缶	１個	角型（足踏み開閉式）
79	赤外線鼓膜式体温計	１個	テルモ（耳カバー５０枚付）
80	電子体温計、皮膚赤外線体温計	各１個	サーモフォーカス
81	検眼ライト	２個	瞳孔ゲージ付
82	ウォール型血圧計	１式	アネロイド式（車両取り付けタイプ）
83	ハンド型電子血圧計	１個	デジタル式
84	携帯型ＥＣＧモニタ	１式	ＷＥＣ－７１０１ （電極アダプターセット）
85	冷温蔵庫	１式	電源ＤＣ１２Ｖ＋ＡＣ１００Ｖ
86	防水強力ライト、ヘッドライト（ＬＥＤ製）	各３個	ストリームライト社製　スティンガーＬＥＤ 高輝度防水ヘッドライト（仮） 新ニッケル水素電池付（充電器含む）
87	救命浮輪	１個	任意で膨張すること（予備ボンベカートリッジ ２個付）
88	大型救急カバン	１個	リュックサック型　レスキューバッグR-100
89	ファーストエイドバッグ	１個	Ａ－７００
90	駆血帯	１個	プレメータ
91	止血帯	２個	井ノ式
92	バイトブロック	10個	
93	エクスチェンジ用ディスポカバー	200枚	
94	レスキューシート	１袋	シルバー１０個入り
95	酸素吸入用鼻孔カテーテル	５個	
96	キープポア	１箱	２４ヶ入り
97	アイスノン	２個	
98	コールドパック	１箱	

NO	品　　名	数量	備　　考
99	カフシリンジ	各1箱	１０・２０・３０ｃｃ（プラスチック）
100	静脈留置針（スーパーキャス）	各1箱	１８・２０・２２・２４Ｇ（５０本入り）
101	留置針用針捨器	各1箱	黄色箱（５ヶ入り）
102	粘着性伸縮織帯（アドフレックス）	１箱	１２ヶ入り
103	固定用フィルム	１箱	３５枚入り
104	感染防止キット	５箱	タイベック製　ＷＩＣ−９０７
105	非常信号灯	１個	乾電池式
106	双眼鏡	３個	海岸監視用　防水　ＵＣＷ　ＷＰ10×25
107	防刃チョッキ	２着	
108	オキシゲンキャリーバッグ	１個	ファーノ製　モデル5120　２Ｌ用
109	手動血圧計（マンシェット付）	１式	大人（標準） 大人　（小） 小児用 乳幼児
110	救助資機材	１式	バール・万能斧・ガラスカッター シートベルトカッター・ボルトカッター
111	自動体外式除細動器	１式	AED2100カルジオライフ Y260A、Y267B、YZ－0041H7（取付金具含む）
112	パルスCOオキシメータ Rad-57(マシモジャパン株式会社)	１基	小児・新生児用フィンガークリップ及びキャリングケース付
113	インハレーター２ モデル301J アンブ用アダプター付	１式	接続アダプター 26/31㎜ 付 （携帯用にも取り付け可能する）
114	ＡＥＤトレーナー	１式	パット（黄色コネクター）
115	住宅地図（管内）	１式	安房郡全域
		３組	館山市・鴨川市
116	雨カッパ	３着	ＥＭＳ０１（上下セット）
117	絶縁手袋（低圧・防護手袋付）	３組	ＨＶ、ＥＶ車対応　（薄型）
118	２ℓ 用ボンベ減圧弁	１式	
119	２ℓ 用ボンベ廃棄	５本	
120	ケプラー手袋	３組	
121	半自動血圧計	１式	エレマーノ　血圧計　H55
122	脚立	１基	天井点検用足場台(高さ150cm以上、手がかり棒2本付)

高度救命処置用資機材
取り付け品（積載品及び付属品）

気道確保用資機材一式

NO	品　　名	数量	備　　考
1	ラリンゲアルマスク	各1箱	サイズ‥‥‥1.5、2、2.5、3、4、5　６種類（５本入） ディスポタイプ
2	食道閉鎖式エアウェイ	1組	ＬＴＳ サイズ‥‥‥0、1、2、3、4、5　　計６種類で１組
3	気管挿管チューブ	各1箱	ソフトシールカフ付　　　サイズ…6、6.5、7、7.5、8mm シリコナイズドＰＶＣ製　　サイズ‥‥‥‥4mm
4	スタイレット	各1箱	サイズ‥‥2.5mm～4.5mm用　・5.0mm～8.0mm用　ビニールコーティング
5	トーマスチューブホルダーＳＴ	２箱	成人用WSＴ－1
6	食道挿管検知器	各12個	エアウェイチェッカー・イージーキャップⅡ
7	携帯型ＣＯ$_2$モニタ	1式	（日本光電製） WEC－７３０１ ＣＯ$_2$センサ　　　ＴＧ－１２１Ｔ エアウェイアダプタ　ＹＧ－１１１Ｔ（1箱） ネイザルアダプタ　　ＹＧ－１２１Ｔ（1箱）
8	経鼻エアウェイ	5組	ＰＶＣ製　６～９㎜
9	喉頭鏡セット	1式	マッキントッシュ型（特大、大、中、小）

自動体外式除細動器（二相波形式）一式

NO	品　　名	数量	備　　考
1	自動体外式除細動器(二相波形式)	1式	ＴＥＣ－２５１３
2	エアウェイアダプタ	1箱	ＹＧ－１０１Ｔ
3	使い捨てパドル	各3箱	Ｐ－５２０及び小児用パドル
4	キャリングケース	1個	ＹＣ－２１１Ｖ
5	ウォールマウント	1個	ＫＧ－２０１Ｖ
6	バッテリーチャージャー	1器	ＳＢ－２０１Ｖ
7	バッテリーパック	3個	ＮＫＢ－１０２Ｖ
8	ホルターカード	1個	ＱＭ－０６４Ｄ
9	レポート表示ソフト	1式	ＱＰ－５５１Ｖ
10	記録紙	1箱	ＲＱＳ５０－３
11	100V変換コネクタ	1個	アースなしに変換（バッテリーチャージャ用）
12	エネルギーチェッカー	1式	

輸液用資機材一式

NO	品　　名	数量	備　　考
1	輸液ポンプ	１式	
2	輸液セット	１箱	ポンプ対応（延長チューブ、三方活栓付）
3	カットダウンセット	１式	ハードケース入り

血中酸素飽和度測定器・自動車電話

NO	品　　名	数量	備　　考
1	血中酸素飽和度測定器及び心電図	１式	携帯型救急モニタ　ＷＥＣ－６００３ 表示ユニット　ＶＬ－６０１Ｖ 記録ユニット　ＷＳ－６０１Ｖ 小児・新生児フィンガークリップ付 リモートコントローラー　ＲＹ－６０１Ｗ（付属）
2	キャリングケース	１個	携帯型救急モニタ、携帯電話機を収容できるもの
3	無線アダプタ	２個	ＱＩ－６０１Ｖ
4	$ＣＯ_2$センサキット	１個	ＴＧ－９００Ｐ
5	エアウェイアダプタ	１箱	ＹＧ－１０１Ｔ
6	バッテリーパック	３個	ＮＰ－５２０Ｈ
7	上腕血圧測定用カフ	１式	成人用カフ（標準）　ＹＰ－９６３Ｔ 幼児用カフ（標準）　ＹＰ－９６０Ｔ 小児用カフ（標準）　ＹＰ－９６２Ｔ 小児用カフ（ 小 ）　ＹＰ－９６１Ｔ
8	プローブ	１式	マルチプローブ・フィンガープローブ（小児・新生児対応）
9	記録紙	３箱	ＦQW50－3－100
10	ディスポ電極	１式	ビトロード３袋
11	自動車電話（携帯電話）	１式	ＮＴＴドコモ製デジタル（カメラ付き） ハンズフリーヘッドホンマイク ・ イヤホンマイク　各1個